なごやか寄り合い事業

介護予防事業として、高齢者の皆様が住み慣れた地域でいきいきと過ごすことのできるように、集い、通う「高齢者サロン」が全国的に取り組まれています。高齢者サロンは、地域住民が主体となって運営・参加を行い、高齢者の方であればだれでも参加できるといった地域交流の場としてひろがりました。現在、松江市では『なごやか寄り合い事業』として今日では371会場で開催されています。

効果①　仲間づくり
- ご近所の友達が増える

効果②　近隣とのつながりづくり
- 安心してその地域で暮らすことができる

効果③　悩みごと相談、困りごと発見
- 悩みを共有できる仲間ができる
- 深刻な悩みになる前に専門家につながることができる

効果④　情報交換・情報提供
- 身近なお得情報を交換しあえる
- プロの情報を入手できる

効果⑤　参加者同士による見守り・支え合い
- 仲間の変化に早く気づくことができる
- 見守りのきっかけづくりになる

効果⑥　介護予防・認知症予防
- 予防情報を入手できる
- みんなでするから、楽しみながら継続して予防できる

効果⑦　孤立・閉じこもり防止（予防）
- 話をすることで、気分転換が出来る
- サロンに出かけること自体が、閉じこもり予防になる

効果⑧　○○の場
- 保健福祉の専門職は地域の実態を知ることができる
- 「福祉でまちづくり」につなぐことが出来る！